

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念と地域密着型サービスの運営指針の共有については、浸透していない部分もある。	理念の実践に向けた話し合いや取り組みについて定期的に進捗を確認しながら取り組む。	毎日の申し送りにて理念を確認し、リーダー会議やユニット会議にて理念や運営指針に反映された取り組みを行っているのか確認する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議に家族の参加ができていない。	運営推進会議の開催内容を報告し会議への理解を求める。	開催日時や会議内容を全家族に郵送し参加を募る。	12ヶ月
3	6	年間研修計画に沿って研修を行っているが、資料を整理できてない。また、職員の習熟度は不明。	資料を整理し保管する。職員へ研修報告書の提出を検討する。	研修資料を保管する。また、職員へ研修報告書の提出を求める。	12ヶ月
4	8	権利擁護についての勉強会や資料配布ができていない。	権利擁護に関する法律を理解する機会を設ける。	権利擁護に関する研修を開催し必要とされる利用者を支援できる取り組みをする。	12ヶ月
5	26	モニタリングでサービス内容と連動した記録ができていない。	計画に基づいたサービスの実施状況が確認できる記録の工夫を行う。	計画に基づいたサービス実施状況が確認できる記録の工夫を検討する。	6ヶ月
6	33	重度化・終末期に向けた方針を明文化に至っていない。	重度化・終末期の対応方針を可能な限り明文化する。	事業所での出来る事出来ないことをしっかり明文化する。	12ヶ月
7	35	火災に対して災害対策を行っているが、地震や水害対策においての訓練は行えていない。また、夜間想定訓練も行えていない。	職員全員が利用者を避難できる方法を身に付ける。夜間想定訓練を行う。	夜間想定訓練を行う。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。